



よみがえれ！草原よ

3月6日、すっかり春の風物詩となった千俵蒔山の「野焼き」が行われました。野焼きを行うことにより、草原が再生し、生物の多様性が広がることで、ツシヤマネコの生息環境が改善されることが期待されます。



母ちゃんパワーはすごいぞ

対馬市生活研究グループ連絡会美津島支部今里グループが、第20回アメリティコンテストで農林大臣賞を受賞しました。同グループは、対馬の特産品でまんじゅうやみそなどを加工製造しています。



日韓の架け橋として

市の振興浮揚を図るために設置された「対馬市国際諮問大使」として、日韓の交流促進にご尽力いただいている「鄭永鎬(チョン ヨンホ)」先生に委嘱状が交付されました。歴史学者である鄭先生は、韓国における「対馬理解者の第一人者」です。



祝 白寿 おめでとうございます

豊玉町 波多野富佐恵さん 明治45年3月8日生まれ

99歳を迎えられた波多野さんに市から褒状とお祝い金が贈られました。これからも長生きしてください。



希望を胸に船出の春

3月1日、市内3高校で卒業式が行われました。希望を胸に学舎を後にした卒業生のほとんどが、進学や就職のため対馬を離れます。「つしまヂカラ」で人生を切り拓いていってください。



幕末に思いを馳せて

3月5日、対馬郷土研究会・対馬芳洲会が、幕末露艦占拠事件の舞台となった美津島町芋崎で見学会を行いました。参加者は、当時の井戸や泊留地跡から幕末の対馬藩を揺るがした大事件に思いを馳せました。



対馬が誇る銘酒「白嶽」

3月6日、美津島町雞知の河内酒造で「蔵開き」が行われました。日本酒や焼酎などが振舞われ、訪れた皆さんは、ほおを赤く染めながら「対馬の銘酒」を堪能しました。

東日本大震災に対する支援について

この度の震災で被災された皆様に対し、心からお見舞いを申し上げます。

対馬市では、下記のとおり支援を行っております。市民の皆様のご協力をお願いします。

◇義援金活動について

市役所・各地域活性化センター・各出張所・各地区公民館（集落の公民館除く）に、義援金箱を設置しております。

◇被災者の受け入れについて

現在空きがある公営住宅や教員住宅において、積極的に受け入れを行います。

併せて、民間住宅をお持ちの方で受け入れが可能な住宅をお持ちの方は、ご連絡ください。

◇緊急支援隊の派遣について

救急車1台 消防職員3名（救急救命士を含む）
を被災地に派遣いたしました。

（3月17日～21日 岩手県久慈市にて活動）

今後も、要請に基づき職員（事務職員・技術職員・保健師等）を被災地に派遣する予定です。



被災地が1日も早く復興し、被災地の皆様が
1日も早く安寧の日々を迎えられますよう、
対馬市も全力で支援してまいります。

5月1日から全国瞬時警報システムの運用を開始します

このシステムは、対処に時間的に余裕のない緊急情報を、総務省消防庁から人工衛星を経由して直接受信し、その後、直ちに告知放送で自動放送するもので、国が全国一斉に整備を進めています。

対馬市で放送する内容は3種類です。

1 有事に関する情報
弾道ミサイル情報、大規模テロ情報など

2 津波に関する情報
津波警報、大津波警報

3 緊急地震速報
震度4以上の大きな揺れが予測される場合

「自らの命は自らで守る」を基本に、家族や近所の方などと放送が流れたときの行動について確認しておきましょう。



問い合わせ 総務部総務課 ☎0920(53)6111